

会 議 要 旨

会議名	平成24年度 第2回 館山市環境審議会
開催日	平成24年8月6日
開催場所	館山市役所 本館2階会議室
出席者	館山市環境審議会委員10名、 建設環境部長、事務局（環境課長 外3名）
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>議事 粗大ごみ収集の有料化について（諮問）</p> <p>前回の環境審議会で内容を説明した標記の件について、委員に質問や修正意見を諮った上で、答申案の取りまとめを行った。</p> <p>[質疑応答]</p> <p>Q1 答申の中に、粗大ごみ収集・処理経費の具体的な金額を示したほうがよいのではないかと。また、有料化の目的を加えたほうがよいのではないかと。</p> <p>A1 基本方針では方向性を示し、経費や目的などの詳細については市民に説明する際にしっかりと資料で提示する。その旨を答申に加える。</p> <p>Q2 区で日にちを決めて粗大ごみを集める集団回収や搬出が困難な高齢者等を手助けする制度ができないかと。</p> <p>A2 今回の制度ではステーション搬出のみとするが、先進事例を研究して今後検討したい。ただし、集団回収でまず検討するのは、売却益が地区に還元できる缶・ビン・ペットボトル等の資源物で、粗大ごみの検討はその後。</p> <p>Q3 町内会長や区の役員など地区の誰かが処理券を取扱うことはできないかと。高齢者等のごみ搬出の助けにつながると思う。</p> <p>A3 町内会連合協議会等と協議・検討する。</p> <p>[答申]</p> <p>1 諮問事項のうち、「有料化の基本方針」について、(3)の次に以</p>

会議概要・結果等

下のとおり追加すること。

「(4) 有料化の目的や経費について、市民に対して詳細な説明をすること。」

- 2 その他の諮問事項である、「有料化の仕組み」「料金設定」「処理手数料納入・徴収の仕組み」「収集方法」については、原案のとおりとする。
- 3 将来的に、高齢者等が粗大ごみを出す際に地域における助け合いが助長されるような仕組みの導入を検討すること。
(例) 処理券の取扱場所について、町内会連合協議会等との連携搬出方法について、地域ごとの集団回収の実施等